

はじめに

科学技術は、医療・福祉、環境保全、防災・減災といった幅広い分野で活用されており、私たちが文化的で豊かな生活を送る上で欠かせないものとなっています。

県では、平成19年に「愛媛県科学技術振興指針」を改訂し、総合的・長期的な観点から科学技術の振興に力を注いで参りましたが、改訂から10年が経過した今日、人口流出・少子高齢化にともなう生産年齢人口の減少により、地域経済の停滞や農林水産業の衰退が懸念されるなど、本県を取り巻く環境は大きく変化しております。

これらの課題に対応しつつ、時代を見据えた「攻め」の科学技術振興を図るため、再び指針の改訂を行い、今後、本県が取り組むべき基本的な考え方とその方向性をお示しすることとしました。

今回の改訂では、「イノベーションの推進による実需の創出と安全・安心な地域社会の実現」を基本目標に掲げ、本県が有する資源や人材を生かしながら、重点的に進める四つの「戦略プロジェクト」を新たに設定するなど、科学技術を活用した地域経済の活性化や地域を支える人材の育成・確保に邁進する所存です。

引き続き、行政はもとより、企業や高等教育機関等と手をたずさえ、「オール愛媛」体制で、目標の実現を目指したいと考えておりますので、一層の御理解と御協力をお願いいたします。

終わりに、本指針の改訂に当たり、貴重な御意見・御提言を賜りました愛媛県科学技術振興会議の委員の方々をはじめ、多くの皆様方に心から感謝を申し上げます。

平成29年8月

愛媛県知事 中村時広